

議会 ICT 推進委員会 議事録

日時：令和8年2月16日（月）

午後4時10分 開議

場所：議会会議室

○委員長（山田清一）

ただいまから議会 ICT 推進委員会を開催いたします。協議題1「委員会のオンライン配信について」を議題とします。

今回は、会派「創造みらい半田」より提出された資料に基づき、オンライン配信の是非、配信方法（簡易的なものか設備を整えるか）、および市民ニーズの調査の必要性について協議を行います。委員の皆様から何かご意見があればお願いします。

○渡邊昭司委員

会派内で改めて検討しましたが、委員会のライブ配信は実施すべきであると考えます。高額な予算をかけて設備を更新する時期を待つのではなく、現在の委員会室で簡易的に対応できる方法から着手してはどうでしょうか。

○加藤美幸委員

議会の透明性を高める必要性は理解しますが、配信に伴う事務局や委員の業務負担増、および設備の維持コストを懸念しています。実際にどれほどの市民が視聴するのか、そのニーズが不明確な段階では、慎重に考えるべきではないでしょうか。安価ですぐに導入できるのであれば検討の余地はありますが、判断に迷うところです。

○委員長（山田清一）

しばらく休憩します。

休憩 午後4時14分

再開 午後4時33分

○委員長（山田清一）

会議を再開します。協議の結果、配信の手間については、編集を行わずライブで流しっぱなしにする形式をとれば、大幅な事務負担増は避けられる点、不適切な発言があった際の中断などは運用でカバーすることとし、まずは「開かれた議会」を目指す姿勢を示す意味でも、委員会のオンライン配信はしていくべきだという結論に至りました。オンライン配信の設備に数百万円規模の予算を投じるのではなく、まずは簡易な方法によって実施していきたいということで、議会 ICT 推進委員会の意見として議運に報告します。

次に協議題2「半田市議会プロモーションビデオについて」です。

現在、編集アプリ（CapCut や Canva）を用いて作成を進めておりますが、著作権上

の懸念が一部あるため、素材の精査が必要です。本日はイメージの共有に留めますが、著作権の不安がない形で完成させ、委員会で内容を修正・チェックした上でアップロードする流れといたします。

次に協議題3「その他」として、生成AIの議会活用について申し上げます。

行政側では活用が進んでいますが、議会においても議員活動に欠かせないツールになりつつあります。単なる調べ物ではなく、例えば自身の過去の質問を評価させ、より深い議論に繋げるといった「政策秘書」的な活用が可能です。参考資料として、年間50万円を投じてAI活用を実践している事例も紹介しておりますので、各会派で目を通しておいってください。

以上で本日の議題を終了いたします。

散会 午後4時39分